

# G3 のツイッター その 46

## 烈剛河内 竹井 保満

人は季節を先取はなかなか出来ませんが、椿や梅は春を待たず綺麗な花を見せてくれますし、昨年落とした葉の後に新芽が膨らんでいます。

年年歳歳花相似たり、老木は味のある美しい花を咲かせますが、人は老いると社会のお荷物にしかならないのでしょうか。

私も今年は卒寿です。卒は卒で終わり死ぬなどの意味があります。先日、思い知らされるようなショッキングな事が有りました。証券会社の人が見えた時、90歳以上の方は、株取引の勧誘相談は出来ません、と。ボケで正しい判断が出来る大人とは見做さないとのことでした。

残念・・・

女流作家の佐藤愛子さん、吉沢久子さんも90歳過ぎたら、冠婚葬祭や会合はお付き合いをしなくても許されると書いています。

然し平均寿命100歳、健康寿命もどんどん伸びていく中で、なるべく世間様とかかわりを持ったほうが、せっかくの人生ですので面白いと思います。

昨年12月サイエンス誌に面白い記事が有りました。ニシオンデンザメという鮫ですが、グリーンランド近海の北極海に棲息しているのです。体長が4-5メートルで、平均寿命が272歳だそうです。これまでの脊椎動物の長寿記録は、ホッキョククジラで211歳でしたが、このニシオンデンザメは、成体(おとな)になるまで150年、今回、発見したものは2匹で、335歳と392歳だそうです。

今まで見つかったものは最大6メートルで、500歳だそうです。このスーパー長寿の鮫、ボケの線引きは何百歳の辺りで引くのでしょうか。

私は、肩を痛めてから3ヶ月ですが、当初は自転車も片手、車も片手運転、ベンチプレスも20kgのバーが挙がりませんでした。

今ではベンチプレスも45kgまで回復しました。常に前向きと努力が私の信念ですから、もう半年もすれば元通り大会に出られると思っています。

ニシオンデンザメの五分之一、100歳まで色々な競技に参加するのが夢です。